

学校教育目標「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「心を高める生徒」「たくましい生徒」



# おぢか中だより

小値賀町立小値賀中学校  
文責：校長 上野公洋

## 78年目の夏に想う

長崎への原爆投下、終戦から78年目となった今年も、中学校では平和学習が行われました。総合的な学習の時間の小値賀学で歴史について学ぶ1年生は、今年、関心の高かった近代史、特に戦争期を中心にフィールドワークを行いました。前日の事前学習に続き、町教育委員会文化財係長 平田賢明さんを講師に、7月11日(火)は、唐見崎港、前方の戦没者墓碑、奉安殿(天皇の御影、教育勅語を祀ったところ)、黒島の神の崎遺跡、番岳の忠魂碑、カトリック教会などを回りました。その中でも印象に残っているのが、唐見崎での崎山信好さんと橋元千代子さんのお話です。



▲唐見崎にある弘法様のお堂の壁には、当時、港に停泊していた海軍の船体に張られていた板材が使われています。当時の塗料の緑色が今でも残っているところがあります。

- 終戦日の前日、昭和20年(1945年)8月14日午前、唐見崎で米軍機と駐在していた日本海軍兵との間で戦闘があったこと。
- その戦闘で、崎山さんが親しくしていた士官と若い兵士が亡くなられたこと。
- 歴史の授業で、国民に敗戦が知らされたのが15日正午の玉音放送(天皇の生の声による放送)であることは学んでいるが、小値賀の人々は、その前日の夕方に日本の敗戦を知ったこと。

一日早かったために起こった小値賀でのこの悲劇は、旧日本軍の記録にも残っておらず、最近まで一般の人々には知られていませんでした。

この話を聞くだけで終わってはいけません。戦争のことを知る方が高齢化していく中で、「受け継ぎ、次の世代へ伝える者」としての自覚と責任を私たちがもつ必要があることを改めて実感しました。崎山さん、橋本さん、本当にありがとうございました。

\*\*\*\*\*

7月13日(木)には、NPO法人を立ち上げている現役大学生の方とオンラインでつなぎ、平和について学びました。ウクライナとロシアの紛争に代表されるように、今、世界の平和が脅かされています。そうした中、核兵器の保有や核の傘などについても様々な意見が出ています。

8月9日(水)「県民祈りの日」に際し、世界平和を目指す被爆地の県民として、他の国に近い国境離島の住民として、生徒は、「平和のために、自分たちはどのように考え、どのように行動していくべきか」ということについて、主体的に考えることができました。

□■□■□■□■□■□ 学校評価アンケート（前期7月）の結果 ■□■□■□■□■□

本年度は、学校評価に係るアンケートを、前期（7月）と後期（12月）の2回実施させていただきます。7月のアンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたので、以下のとおりご報告いたします。

項目	生徒 質問内容	保護者 質問内容	職員 質問内容	生徒		保護者		職員	
				7月	昨年度	7月	昨年度	7月	昨年度
学力の向上	学校の授業は、分かりやすい。	生徒は、学校の授業が分かりやすいと言っている。	学校は、生徒の学力向上に努め、成果を上げている。	3.27	3.56	2.96	3.16	2.93	3.64
	学校では、生徒一人ひとりの能力や理解度に応じた指導が行われている。	学校では、生徒一人ひとりの能力や理解度に応じた指導が行われている。		3.24	3.33	3.25	3.08		
	授業や話し合いの中で、根拠を明らかにして、自分の考えを伝えることができる。	生徒は、自分の気持ちや考えを言葉に表すことができる。		3.15	-	2.85	-		
	家庭学習の時間を確保して、宿題や予習・復習に取り組んでいる。	生徒は、宿題や予習・復習に取り組み、家庭学習が習慣化されている。		3.07	3.00	2.88	2.92		
	テストや検定に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。	生徒は、テストや検定に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。		2.73	-	2.94	-		
	授業や家庭学習でICT機器を積極的に活用している。	生徒は、家庭学習でICT機器を積極的に活用している。		2.68	-	2.69	-		
	授業では、「めあて」を意識して学習に取り組んでいる。			2.98	-				
	授業では、「まとめ」の時間に学習内容をふり振り返り、さらに学習意欲を高めている。			2.90	-				
心の教育の充実	命の大切さを理解し、他の人に思いやりの心をもって接している。	生徒は、命の大切さを理解し、他の人に思いやりの心をもって接している。	生徒は、命を大切にする心や故郷を愛する心などの道徳心が育まれている。	3.34	-	3.27	-	3.07	3.46
	先生（相談員、スクール・カウンセラー等を含む）は、生徒の悩み等を知り、相談ののってくれる。	教職員は、生徒の悩み等を知り、その解決に適切に対応している。		3.44	3.03	3.40	3.14		
	小値賀のよさや課題を理解し、小値賀を愛している。	生徒は、小値賀のよさや課題を理解し、小値賀を愛している。		3.27	3.36	2.96	3.19		
	ネットの危険性や情報モラルを理解し、メディアと正しくつきあっている。	生徒は、ネットの危険性や情報モラルを理解し、メディアと正しくつきあっている。		3.46	-	2.85	-		
生活規律の順守	制服等をきちんと着用し、身だしなみに気をつけている。	生徒は、制服等をきちんと着用し、身だしなみに気をつけている。	生徒は、時間や身なりなどの基本的な生活習慣が身に付いている。	3.61	3.56	3.46	3.24	2.87	3.50
	登校時間や始業時間など、時間を意識して行動している。	生徒は、起床・就寝時間や登校時間など、時間を意識して行動している。		3.34	-	2.92	-		
	課題や提出物などの期限を守っている。	生徒は、課題や提出物などの期限を守っている。		3.07	-	3.24	-		
	規則正しい生活や体力づくりに努め、健康の維持増進に努めている。	生徒は、規則正しい生活や体力づくりに努め、健康の維持増進に努めている。		2.93	-	2.77	-		
家庭との連携	家庭で学校のことを話題にあげている。	生徒との話題に学校のことがあがる。	家庭と学校は、生徒の健やかな成長のために連携・協力している。	3.32	-	3.27	-	3.13	3.57
	保護者は、PTA活動に協力的で、学校や生徒を支えてくれている。	PTA活動に積極的に関わっている。		3.32	3.21	3.16	2.86		
	各種通信やホームページを通して、学校の様子が伝わっている。	各種通信やホームページを通して、学校の様子がわかる。		3.07	3.31	3.20	3.16		
地域との連携	地域の方に敬意をもって元気にあいさつしている。	生徒は、家族や地域の方に自ら進んであいさつしている。	学校は、地域に学校の様子を公開し、連携・協力に努めている。	3.17	3.17	3.23	3.08	3.53	3.50
	地域の行事や活動に積極的に参加している。	生徒は、地域の行事や活動に積極的に参加している。		3.00	2.77	2.77	2.89		
	地域の方が学校に足を運んでくれる。	学校と地域は連携・協力して、生徒の教育に取り組んでいる。		3.07	-	3.32	-		
施設・環境	身の回りの整理整頓や環境の美化に努めている。	生徒は、身の回りの整理整頓や環境の美化に努めている。	学校は、安心・安全で充実した施設・環境を提供している。	3.15	3.31	2.85	3.16	3.60	3.14
	学校は、施設や備品が整備され、安心・安全な環境の中で生活することができている。	学校は、施設や備品が整備され、生徒は、安心・安全な環境の中で生活することができている。		3.61	-	3.46	-		
生徒の様子	学校は楽しく充実している。	生徒は、毎日楽しく登校し、充実した学校生活を送っている。	生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。	3.22	3.11	3.32	3.32	2.93	3.00
	部活動に意欲的に取り組んでいる。	生徒は、部活動に意欲的に取り組んでいる。		3.22	3.36	3.54	3.30		
	生徒会活動や学級の係活動に積極的に取り組んでいる。			3.22	3.33				
教員一貫	行事や日頃の生活の中で小学生や高校生と積極的に関わっている。	学校は、小学校・高校と連携・協力し、一貫教育を進めている。	学校は、小学校・高校と協力し、一貫教育を進めている。	3.17	3.42	3.36	3.19	3.27	3.21
	夢やあこがれ、志をもち、その実現に向けて努力している。	生徒は、夢やあこがれ、志をもち、その実現に向けて努力している。		2.71	-	2.65	-		
職場			学校は、働き方改革を推進し、風通しのよい職場の下で、職員の同僚性・協働性を高めている。					3.27	-
方針	目指す生徒像「求めて学ぶ生徒、心を高める生徒、たくましい生徒」に近づこうと努力している。	学校は、学校教育目標「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒の育成」の実現に向けて努力している。	学校は、学校教育目標「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒の育成」の実現に向けて努力している。	2.95	2.92	3.36	3.16	3.13	3.38

■…数値が昨年度より上がったもの

□…数値が昨年度より下がったもの

「-」…本年度新規質問内容

昨年度より数値が低くなっているものもありますが、前期の結果を中間評価として位置付け、今後、課題を改善し、目標を達成できるよう、職員一同、なお一層力を入れていきます。

学校、保護者、地域が三位一体となり、学校教育目標の達成に向けてさらに連携を深めていきたいと思っておりますので、ご意見、ご質問等がありましたら、学校までお知らせください。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。